

教室名：祝吉地区子どもふれあい教室

連絡先：都城市教育委員会生涯学課

電話：0986-23-9545

FAX：0986-25-1043

1 実施状況

主な活動場所	祝吉地区公民館	対象学校	都城市立祝吉小学校
開設時間・年回数等	毎週 火・水曜、月1回土曜日 年(94回) 午後3時00分～5時00分 午前9時30分～11時30分	対象学年 平均参加人数	1～6年生 50人
○コーディネーター(1)人 ○安全管理員(6)人 ○学習アドバイザー(0)人			

2 年間の取組

月	主な活動	その他の活動
4	・参加募集 ・説明会	・区内小・中学校回り (教室の趣旨説明・ボランティア募集依頼)
5	・開講式	・レクリエーションゲーム
6	・ポンポン船を作って遊ぼう ・田植えをしよう	・紙工作
7	・七夕まつりをしよう ・大自然の中で遊ぼう(大淀川学習館)	・読み聞かせ ・工作教室
8	・サンドイッチを作ろう ・稲の観察をしよう	・映画教室
9	・ミニ運動会をしよう	
10	・花を育てよう(種まき) ・稲刈りをしよう	・文化祭のポスター作り ・花の苗ポットへ移植
11	・地区ふれあい文化祭に参加しよう ・お年寄りとおふれ合おう	・昔の遊び体験 ・花の苗5号鉢へ移植
12	・ケーキを作ろう ・もちつきをしよう	・クリスマス会 ・ビンゴゲーム
1	・たこを作って遊ぼう ・豆まきをしよう	・豆まき用お面作り ・読み聞かせ
2	・なわとびで遊ぼう	・ありがとうメッセージを書こう
3	・ありがとうメッセージを届ける ・閉講式	・思い出の発表会

3 特色のある取組の紹介

① 「親子・子ども同士・地域の方々とのふれ合いを深め、活動の充実を図る」



【ここがイチオシ・教室自慢！】

- ・ 田植え－草取り－稲刈り－もちつきと一連の活動を通して、食の大切さを体感！
- ・ 親子・子ども同士・地域の方々とのふれ合いの拡大！

○ 活動内容

(平日の活動)

- ・ 前半は、宿題や宅習に取り組み、終わったら室内で読書等をして過ごす。
- ・ 後半は、公園の遊具・ボール遊び・一輪車・バドミントン・木登りなどの外遊びを楽しむ。
- ・ あいさつ・履物や遊具の整理整頓をきちんと行うようにしている。

(休日の活動)

- ・ 教室恒例の料理（サンドイッチ作り・ケーキ作り）や創作（たこ作り）、ミニ運動会やお年寄りとのふれあい等の体験活動を行っている。
- ・ 親子ふれ合い活動の一環として、「大自然の中で遊ぼう」（本年度は大淀川学習館）の体験活動を行っている。
- ・ 地域の方々の指導・協力をいただき、本年度は、田植え－田の草取り－稲刈り・収穫－もちつきと一連の活動を体験し、食の大切さや米作りの喜びを体感できた。



【田植えの様子】



【サンドイッチ作りの様子】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 一番心に残っている活動は、米作りです。田植えをしました。初めて田植えをして、こんな小さな稲からお米ができるんだなと思いました。夏には草取りをして、秋に稲刈りをしました。かまでいねを刈っていきました。思った以上に大変でした。疲れたけど、みんなで力を合わせたので早く終わりました。できたお米でのもちつき、楽しかったです。
(子ども)
- ・ 私は、子どもふれあい教室に6年間お世話になりました。その中でも、田植えと稲刈りは貴重な体験でした。また、一輪車・けん玉・こま回し・皿回しもできるようになり、自分と学年の違う人と仲良くなることができました。(子ども)
- ・ 土曜日の活動は、家庭では体験できない活動が多く、子どもは毎回とても楽しみにしていました。平日も異学年の子どもや違うクラスの子と一緒遊べて、お友達もでき、子どもにとってよい体験になったようです。(保護者)

4 次年度へ向けて

- 教室恒例の活動を大事にし、多方面に渡っての活動を体験させたい。
- 更なる活動の充実を図っていくため、各関係機関・団体及び地域の方々との連携を密にしボランティア指導者の発掘に努めたい。
- 活動を通して、基本的な生活習慣やコミュニケーション能力の育成に磨きをかけていきたい。